

 校 報 見前小だより 第3号	学校教育目標 思いやりのある子ども 進んで学ぶ子ども たくましい子ども
	令和7年7月2日(水)発行

「背負う」と「託す」+「つなぐ」 ～市内陸上記録会の取組を通して～

本校では、競技に参加する子ども達を『競技選手』、その競技選手を応援する子ども達を『応援選手』とし、どちらも『見前小を代表する選手』という気持ちで取り組んできました。取り組む姿勢は全校の見本となり、学校中に爽やかな風をふかせてくれました。陸上・応援の真剣な取り組みを通して、挨拶・畑の水やり活動・委員会活動・掃除、そして毎時間の授業等日々の生活につながっていました。今年度も、見前中学校と4度の合同練習会を行いました。県内トップクラスの選手の技術だけでなく、練習にむかう姿勢から多くのことを学ぶことができました。



思いを託す 力強い応援



仲間の思いを背負い力走



記録会を支えた補助員のみなさん

《入賞おめでとう》

5年

女子100m	(15秒 54)	10位
男子80mH	(15秒 45)	5位
女子80mH	(16秒 40)	10位
男子走高跳	(1m25)	1位
女子走高跳	(1m21)	1位
女子ジャベリックボール投	(27m00)	9位
女子400mR	1分01秒77	7位
男子400mR	59秒68	6位

6年

女子80mH	(13秒48)	1位
	(15秒30)	4位
女子走高跳	(1m15)	10位
男子走高跳	(1m20)	9位
女子ジャベリックボール投	(32m04)	10位
女子400mR	59秒39	7位

優勝争いになったからこそ、考えたいこと

応援は競技選手に勇気をあたえました。特に、成功・失敗がわかる走高跳は応援に力が入る種目の一つです。優勝争いの場面。相手がミスし本校児童の優勝が決定！ここで、思わず歓声があがりました。一生懸命競技し、一生懸命応援していたからこそでた声ですが、この場面どうしたらよかったのでしょうか。5・6年生のふりかえりの中で、このことについて子どもから話がでました。順位がつくということは、相手があります。大切なのは、相手へのリスペクトの気持ちです。これからも同じような場面があると思います。これまで以上にペップトークを大切にしていきたいです。

とりくみ
6月の取組
友だちが元気になるよ
うな声かけをしよう(毎日)



3年生 元気になった言葉で大きなアジサイの花が



4年生 ポッカポカ表現で
ハートがいっぱいになっています



5年生 ペップトークをたくさん
使えました



豊かに育てよう



大忙しでしたが、充実の6月でした

陸上記録会心構え

見前小学校の
代表である
5・6年生で
一緒に
作っていく
練習から
全力で
規律・態度
服装



6月24日(火)に行われた陸上記録会に向けて意識を高めました。5・6年生が一つになり、たくさんのものを得ることができました。



体力テスト
フェスティバル
あと1回・あと1cm・あと0.1秒 がんばろう!
目指せ 自己ベスト

めざせ スーパー4年生

右手県平均を
超えるように
がんばってみよう!

ソフトボール投げ 右手県男子18cm 右手県女子12cm	反復横這ひ 右手県男子38回 右手県女子37回	上体起こし 右手県男子17回 右手県女子16回	50m走 右手県男子10.1秒 右手県女子10.1秒
シットラン 右手県男子43回 右手県女子34回	長座体前屈 右手県男子31cm 右手県女子33cm	握力 右手県男子14kg 右手県女子14kg	立ち幅跳び 右手県男子142cm 右手県女子136cm

見前小学校の日々をブログで紹介中。
スマートフォンで読み込んでみてください!



毎年実施する体力テスト。
イベント化して、計画的に、目標をもって記録にチャレンジ。